

沖縄平和行進報告書

全港湾東北地方青年婦人部 書記長渡邊健也

5月16日から19日まで沖縄平和行進に参加し、三単産の団長を務めました。初日は結団式が行われ、全国から集まった仲間とともに、平和への決意を一人ひとりが表明し、団結を深めることができました。二日目は米軍基地周辺を約10キロにわたり行進し、「基地はいらない」「命を守れ」と全力でシュプレヒコールを上げました。行進中には地域住民の方々からの温かい応援を受け、大きな励みとなりました。三日目は平和祈念資料館やひめゆりの塔を訪問し、戦争の悲惨な歴史と向き合いました。展示された資料や生存者の証言からは、メディアでは伝わらない「生の戦争の痕跡」を感じ取ることができ、胸が締めつけられる思いでした。今回の行動を通して、現地に足を運び、自分の目で見て、耳で聞き、心で感じることの大切さを改めて実感しました。これからは、この貴重な経験を家族や友人、そして職場の仲間に伝えていくとともに、戦争のない平和な社会の実現に向けて、自分にできることから一歩ずつ行動していきたいと思います。